# 第2学年生活科学習指導案

令和4年6月23日(木) 2学年5組30名 授業者 柴田 明良

# わくわく・どきどき・チャレンジ蔵前

#### 目指す児童像

楽しみながら学び、自分の考えを伝え合う子

1 単元名 やさいを大じにそだてて せいちょうのよう子をおしえあおう(14時間)教材名 「ぐんぐんそだて わたしの野さい」(東京書籍 新しい生活下)

#### 2 単元の目標

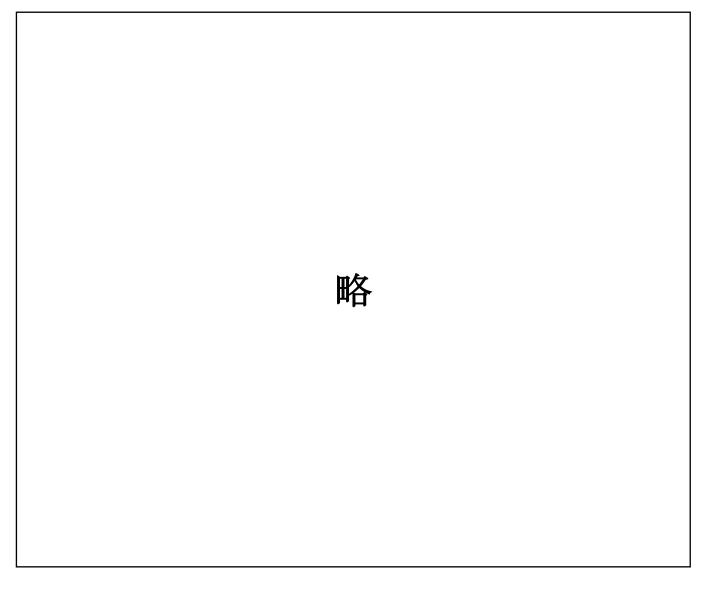
植物を継続的に栽培する活動を通して、これまでの経験を基に、植物の変化や成長の様子に関心をもって働きかけ、植物が生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生き物に親しみをもち、大切にしようとすることができるようにする。

#### 3 単元の評価規準

   知識・技能	・野菜の世話の仕方を理解し、適切な方法で世話をしている。
75.00	・自分と友達の野菜の成長や世話の仕方を比べ、違いに気付いている。
	・野菜の様子の変化に気付き、世話の仕方を見直して工夫している。
	・家族に伝えるための観察カードを選んでいる。
思考・判断・表現	・これまでの野菜の成長変化を振り返り、思いを表現している。
	・自分が育ててきた野菜の成長や心を寄せて世話してきたことを振り返
	り、ポスターに表現している。
	・野菜の特徴などを意識しながら、育てたい野菜を考えている。
主体的に学習に取り組む	・自分が育てる野菜に思いや願いをもって、世話をしようとしている。
態度	・野菜に親しみをもち、育てることのよさを実感し、これからも継続的
	に野菜と関わろうとしている。

#### 4 児童の実態

略



#### 5 単元について

本単元は、学習指導要領の内容(7)「動植物の飼育・栽培」を受けて設定したものである。本単元は、植物を継続的に栽培する活動を通して、植物が生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、植物の変化や成長の様子に関心をもって働きかけ、親しみをもって大切にしようとする態度を育成できる単元である。児童が自分の育てる野菜に愛着をもち、意欲的・継続的に栽培活動を行うことを大切にして単元を構成していく。また、野菜を育てていく楽しさや喜びを味わわせられるようにしたい。児童は、1年生の生活科の学習でアサガオを育てる経験をしてきている。本単元では、生命のすばらしさに気付き、親しみをもって大切に育てていこうとする体験的な学習を一層重視していく。そのため、児童にとって育てやすく、成長の過程が分かりやすいミニトマトを一人一株育てる。また、学級で他の野菜も育てていく。

ミニトマトや他の野菜の成長過程を写真に撮り、観察カードに書いて様子の変化を追っていく。その 過程で、栽培活動への関心を高めるために、野菜名人や栄養教諭の話を聞く活動も取り入れる。また、 観察カードを基にトリオで成長の様子を交流することで、支援が必要な児童でも変化に気付いたり、観 察カードやワークシートに書いたりできるようにする。そして、ミニトマトの成長や思いを家族へ伝え たり、学級で育ててきた野菜の成長やお世話の仕方、思いを他学級に知らせたりする活動を設定する。

#### 6 研究主題に迫るための手立て

# 「他者と関わり協働する力」を向上させるための工夫

手立て① 友達と関わり合い学び合う学習活動の工夫

- ・少人数(トリオ)での話し合いの場を設定する。
- ・各クラスで異なる種類の野菜を育てることで、他クラスに伝えたい、もっと知りたいとい う思いをもたせ、成長報告会で学び合う機会を設定する。

#### 手立て② 問いの工夫

- ・単元の始めに、様々な野菜の種や苗に興味をもてるようなクイズを行い、野菜の栽培に楽しんで取り組めるようにする。また、野菜名人や栄養教諭による詳しい話を聞くことで、より野菜を身近に感じ、興味をもって育てることができるようにする。「理解の問い」
- ・「手作り野菜もしもし器」を作って、世話の際に話しかけたり、聞いたりすることで、成長 の変化に注目して気付けるようにする。「理解の問い」
- ・家族や他クラスの友達に伝えたいことを考えさせ、友達から助言を受けることで、伝えた いことがより伝わるようにする。「方略の問い」
- ・算数科「長さ」や国語科「かんさつ名人になろう」の学習を生かして、観察で気付いたことが伝わるような言葉や表現の仕方を活用できるようにする。「関連の問い」
- ・友達や家族に成長の様子を報告し、感想を言ってもらうことで、もっと知りたい、もっと 頑張って育てたい、という思いをもたせ、次の学習につなげていく。「振り返りの問い」

#### 手立て③ ICT 活用の工夫

- ・第1時の野菜についてのアンケートは、タブレットを活用して実施することで、集計結果 が児童にわかるように、また単元後にとるアンケートとの変容もわかるようにする。
- ・ミニトマトの観察をタブレットのカメラ機能を使うことにより、観察回数を増やしたり、 細かな変化を気付いたりすることができるようにした。また、成長報告会でも、観察カー ドを使ってポスターを作り、友達や家族に成長の様子がわかりやすく伝わるようにする。

#### 7 指導計画(本時は8/14)

時	〇主な活動内容	◎指導上の留意点 □評価 ・手立て
1	<ul><li>○1年生で植物を育てた経験を想起する。</li><li>○2年生では、野菜を育てることを知る。</li><li>○野菜クイズを通して、いろいろな野菜の種や苗・花のことを知る。</li><li>○野菜アンケートに答え、理由を発表する。</li></ul>	<ul> <li>◎ I C T を活用して行う。</li> <li>◎何の野菜を育てたいか、苦手な野菜は何か。それぞれの理由をアンケートで聞く。</li> <li>主野菜の特徴などを意識しながら、育てたい野菜を考えている。(アンケート)・手立て①②③</li> </ul>
2	<ul><li>○育てることになった野菜を知る。</li><li>○どんな気持ちで育てたいか発表する。</li><li>○苗や種の様子をカメラで撮り、願いを観察カードに書く。</li><li>○一人一株ミニトマトの苗を植え、名前を付ける。</li></ul>	<ul> <li>◎クラスで育てる野菜の苗や種は担任が植え、苗の写真を提示する。</li> <li>◎自分のミニトマトやクラスで育てる野菜に名前を付けることで愛着がわくようにする。</li> <li>主自分が育てる野菜に思いや願いをもって、世話をしようとしている。(観察)・手立て②③</li> </ul>

2		◎安古と担っ脚に 在座と本とと独む担とい
3 4	○苗や芽の様子をカメラで撮り、気付いたこと	◎写真を撮る際に、角度を変えて数枚撮らせ
	や伝えたいこと、世話の様子を観察カードに	る。   ◎撮った写真の中から「今日の一枚」を選ば
	書く。	●撮った子具の中から「ラロの一枚」を選は せて、様子について書かせる。
	○ミニトマトや他の野菜の様子の変化を発表	せて、碌古について音がせる。   ◎世話をする際に、「手作り野菜もしもし器
	する。	を使って、ミニトマトや他の野菜に思いを
	○育てる上で困ったことや疑問を発表する。	を使うし、ミードマドや他の野来に忘いを   伝えさせる。
	○困ったことや疑問は、本で調べたり、身近な	
	人に聞いたりするとよいことを知る。	からいくつか提示する。
		○野菜の本コーナーをオープンスペースに
	○野菜名人に聞きたいことをトリオで考え、発	設置し、調べることができるようにする。
	表する。	◎トリオメンバーを意図的に組んでおく。
		思野菜の様子の変化に気付き、世話の仕方を
		見直して工夫している。(観察カード)
		<ul><li>・手立て②③</li></ul>
5	○野菜名人から、野菜の不思議や野菜を育てる	◎事前に児童から出た疑問を野菜名人に伝
	ポイント・注意点について話を聞く。	え、児童が知らない野菜の栽培方法や野菜
	○野菜名人の話を聞いて分かったことや思っ	の世界について話してもらう。
	たことを観察カードに書く。	思野菜の様子の変化に気付き、世話の仕方を
	たことを既然が、「に自く。	見直して工夫している。(観察)
		·手立て②
6	○野菜名人から聞いたことや本で調べて分か	◎世話の仕方の変化についても後で報告で
	ったことを想起する。	きるように写真を撮ったり、観察カードに
	○必要に応じた世話をする。(芽かき、草取り、	書いたりさせる。
	施肥、支柱立て、網かけなど)	<u>  思</u>  野菜の様子の変化に気付き、世話の仕方を     見直して工夫している。(観察)
	○野菜の成長の様子や世話の仕方をカメラで	知野菜の世話の仕方を理解し、適切な方法で
	撮り、気付いたことや世話の様子を観察カー	世話をしている。(観察カード)
	ドに書く。	・手立て②③
7	○ミニトマトの成長中間報告を家族にするこ	◎成長中間報告は、一人ずつ育てているミニ
	とを知る。	トマトに限定することで、情報を共有しや
	○報告の仕方を知り、観察カードの選び方を考	すくする。
	える。	思家族に伝えるための観察カードを選んで
	○今まで書いてきた観察カードから家族に伝	いる。(観察カード)
	うまで言いてきた観察カートから家族に伝 えたい観察カードを3枚選ぶ。	・手立て①③
	○トリオになり、選んだ観察カードや迷ってい ファルカによった凄の映画を買く	
	ることを伝え、友達の助言を聞く。	
	○次回は、これまでのミニトマトへの思いとこ	
0	れからの思いを出し合っていくことを知る。	
8 本時	○前時の学習とめあてを確認する。	◎やってきた世話を観察カード1枚ずつ想起
	○トリオで観察カードを見て、その時の思いを	させ、全体で共有する。
	伝え合い、ワークシートに書く。	◎オープンスペースに行き、育てている鉢に
	○これからのミニトマトへの思いをワークシ	向かってこれからの思いを「手作りもしも
	ートに書く。	し器」を使って言わせる。
	○ミニトマトに思いを伝える。	思これまでの野菜の成長変化を振り返り、思
	○ミニトマトに伝えたことを発表する。	   いを表現している。(ワークシート)
	○ 、一 1 、 1 に IA んたことで	・手立て①②
		1 17 (100)

9	○前時の学習で記述した思いのワークシート	◎選んだ観察カードと思いのカードを模造
	と観察カードを基に、ポスターを作成する。	紙に貼らせて完成させる。
	○トリオになってポスターを見合い、お互いに	◎誤字脱字や他の表現にした方がよいとこ
	気付いたことや思ったことを伝え合う。	ろを伝えさせる。
	○友達からの助言を基に修正する。	思自分が育ててきた野菜の成長や心を寄せ
	○家族に報告した後に、コメントをもらうこと	 て世話してきたことを振り返り、ポスター
	を知る。	に表現している。(ポスター)
		· 手立て①②
1 0	○ミニトマトや他の野菜の様子をカメラで撮	◎様子の変化を伝え合わせ、野菜の成長を共
	ったり、様子の変化で気付いたことを観察カ	有させる。
	ードに書いたりする。	知野菜の世話の仕方を理解し、適切な方法で
	○気付いたことをトリオで発表し合う。	世話をしている。(観察カード)
	○野菜名人から聞いたり、本で調べたりしたこ	· 手立て①②③
	とを基に世話をする。	
1 1	○熟した野菜の様子を観察し、カメラに撮った	◎収穫できたときの気持ちや栄養教諭の話
	り、観察カードに気付いたことや思ったこと	を聞いた感想を聞き、喜びと共に苦手な野
	を書いたりする。	菜も食べてみようと挑戦したり、今後も育
1 2	○野菜名人から収穫の仕方を聞き、収穫する。	てていきたいと思う気持ちをもったりで
	○栄養教諭や農家の方から野菜のオススメ料	きるようにする。
	理や家庭で育てる上でのポイント・注意点を	主野菜に親しみをもち、育てることのよさを
	聞く。	 実感し、これからも継続的に野菜と関わろ
		うとしている。(観察カード)
		· 手立て②③
1 3	○6人組になり、他のクラスのグループと一緒	◎5クラスに分かれて報告できるように、6
	に報告し合うことを知る。	人組を事前に意図的に組んでおく。
	○グループ内でペアを作り、説明の分担をす	◎一人ずつ役割をもたせることで、全員でポ
	る。(苗や種~花・実~種・育て方)	スター作りを行えるようにする。
	○報告の仕方を知り、伝えるための観察カード	◎ミニトマトとクラスごとの野菜、両方のポ
	を選ぶ。	スターを作らせる。
	○選んだ観察カードの説明を考える。	思自分が育ててきた野菜の成長や心を寄せ
	○選んだ観察カードを貼り、ポスターを作る。	
		に表現している。(ポスター)
		· 手立て①②
1 4	○作ったポスターを基に、他のクラスの友達に	◎お世話になった野菜名人や栄養教諭も招
	紹介する。	
	○活動を振り返り、感想や気付いたことを発表	知自分と友達の野菜の成長や世話の仕方を
	する。	比べ、違いに気付いている。(発言)
		主野菜に親しみをもち、育てることのよさを
		 実感し、これからも継続的に野菜と関わろ
		うとしている。(発言)
		・手立て①②

## 8 本時の学習(8/14)

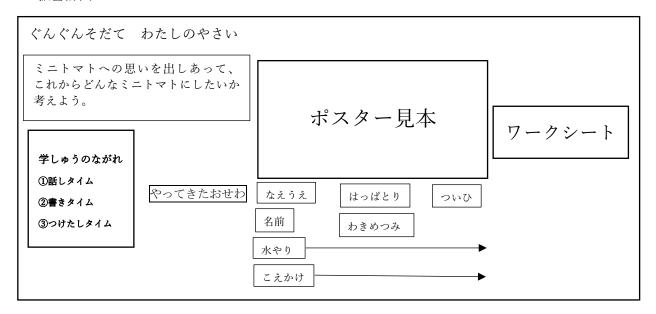
## (1) 目標

・家族にミニトマトの成長中間報告をするための要素(これまでのミニトマトへの思い・これからのミニトマトへの思い)について考え、表すことができる。(思考・判断・表現)

### (2)展開

	学習活動 ・予想される児童の反応	◎指導上の留意点 □評価
<b>導入</b>	1 前時の学習と本時のめあてを確認する。 ミニトマトへの思いを出しあって、これから	<ul> <li>◎以下の点を押さえる。</li> <li>・前時では、家族にミニトマトの成長の変化を報告するために観察カードを選んだこと。</li> <li>・これまでミニトマトに思っていたこと、これからのミニトマトへの思いを家族に報告するために本時の学習を行うこと。</li> <li>どんなミニトマトにしたいか考えよう。</li> </ul>
展開	2 トリオで観察カードを見て、その時の思いを伝え合い、ワークシートに書く。 「○枚目の時、どんなお世話をしましたか。」 ・苗植え ・名前付け ・水やり ・追肥 ・声掛け ・葉っぱとり ・脇芽摘み 「その時、どんなことを思っていましたか。」 ① 話しタイム ② 書きタイム ③ 付け足しタイム	<ul> <li>◎観察カード 1 枚ごとにやってきた世話を想起させ、全体で共有する。</li> <li>◎選んだ観察カードを基に、その時に思ったことを自由に話させる。</li> <li>◎家族に知らせたい思いをワークシートに書くように意識させる。</li> </ul>
	<ul> <li>3 これからのミニトマトへの思いをワークシートに書く。</li> <li>「書いたことを教えてください。」</li> <li>・早く赤くて大きなミニトマトにしたいです。そのために、毎日水やりをしていきます。</li> <li>・元気で美味しいミニトマトにしたいです。そのために、声をかけていきます。</li> </ul>	<ul><li>◎今後のミニトマトへの思い(どんなミニトマトにしたいか)と、そのためにどうしていくのかについても考えさせる。</li><li>思これまでの野菜の成長変化を振り返り、思いを表現している。(ワークシート、観察)</li></ul>
	4 自分のミニトマトにも思いを伝える。	◎オープンスペースに行き、自分の鉢に「手作り野菜もしもし器」を使って思いを伝えたり、ミニトマトがどんな野菜になりたいと思っているか聞いたりさせる。
まとめ	5 今日の活動を振り返り、次時の活動を知る。	<ul><li>◎書いたワークシートを並べて、活動を振り返る。</li><li>◎次回は、今日の学習で書いたことを基に、家族に伝えるためのポスターを作って報告することを伝える。</li></ul>

#### 9 板書計画



# ポスター見本

